甘楽町広報

昭和40年6月15日　（毎月15日発行）　第67号【1頁】

1. 固定資産税　1期
2. 町県民税　1期
3. 国民健康保険税　2期
4. 春蚕共済掛金　全額

6月1日の人口と世帯

世帯数	2,716戸
男	6,903
女	7,216
計	14,119

発行所　群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡甲852　甘楽町役場　電話（小幡）4番・44番・49番
編集　総務財政課　企画文書係
印刷所　坂本印刷株式会社

新庁舎の建築問題

新庁舎、どうつくったか
町長・町議らが境町など視察

町長や町議会議員ら三十一名は、五月二十八日に境町、城南村、子持村の各役場を視察しました。

視察の目的は、当町とよく諸条件の類似している三町村が、合併後、どのような考えと経緯で現在の位置に新庁舎を建てたか、またその後の状態はどうかなど経験上の話しを聞き、当町が新しい役場を建てる場所を選ぶ参考にすることにありました。

視察した三町村とも、建築にあたつては、交通・環境のよいところ、防災のため家屋の密集地をさけること、土地をじゆうぶん確保でき、しかも、将来拡張できるところ、地区的観念にとらわれないでというようなことが共通的に考慮されたようです。参考に三町村の建築当初の敷地面積をあげますと、境町・千八百二十八坪、城南村・千六百坪、子持村・千五百坪です。これでもすでに狭くて、現在ではたくさん拡張しており、いずれの町村長も、土地だけはじゆうぶん確保したほうがよいですよ、と強調していました。

◎当町では、新庁舎を建てる位置として、次のことが確認され、町のセンターとして最もふさわしい位置を選ぶよう、話し合いがすすめられています。それにつけても、さらにご理解とご協力が望まれます。

①現在の庁舎から通称鎌倉街道までの県道ぞいであること。

②交通・経済・文化・環境などがよく、今後の町の発展と、町内行政上、また、中央との連絡上効果の望めるところであること。

③千二百坪以上の土地が確保でき、将来拡張できるところであること。

39年度の納税成績
納期内完納は九十五組合

納税組合別の、三十九年度末の町税納入状況が明らかになり、完納組合に対して五月末に完納奨励金を交付しました。

五月末現在の決算見込み額による町税（町民税、固定資産税、軽自動車税）の納入成績は、現年度分、滞納分を含んだ場合は九七・一九%で、昨年同期の九六・九五%にくらべ〇・二四%ほど高くなりました。

しかし、現年度分だけで比べてみますと昨年同期の九八・六九%に比較して、三十九年度分は九八・一七%で〇・五二%ほど低くなつております。

また、納入状況を組合別にみますと、二百三十四組合のうち、納期内完納が九十五組合、納期内には完納できなかつたが年度内に完納した組合は九十三組合となりました。なお、その組合内の税額の九十%以上納入した組合は、四十五組合になります。

四十年度は、全組合が納期内に完納できるように、納税者のみなさんのいつそうのご協力をおねがいします。

◇三十九年度内に完納した区◇

（〇印は納期内完納、六区、八区、〇十四区、十五区、十六区、十八区、十九区、二十三区、二十四区、二十五区、二十六区、二十七区、〇二十八区

〝明るく正しい選挙〟
願いこめて三角塔立てる

町営住宅の敷地内と、小幡の本郷屋さんの前に、この ほど、高さ約四メートル 幅約七〇センチの明るく正しい選挙を推進する三角塔がたちました。

これは町の選挙管理委員会と明るく正しい選挙推進協議会が共同でたてたものです。

明るく正しい選挙は、どんなにこまかく法律できめられても、それだけでほんとうに明るく正しい選挙を行なうことはできません。

けつきよく、わたくしたち有権者のひとりひとりがよい候補者を選び、正しく投票することが、その根本なのですから、ふだんから政治のことをよく勉強し、つねに正しい考えかたをもつて、どんな選挙にも、のぞむことができるようにすることが、いちばんたいせつなことです。

松浦さんと江原さん
優良農村青年として表彰

町では、優秀な農村青年として、大字小幡　松浦亨さん（二十九才）と、大字金井・江原順子さん（二十一才）の二人を表彰いたしました。

この二人はさきに県と上毛新聞社が実施した、県内の優秀な農村青年を表彰する第一回群馬県優良農村青年顕彰事業に推薦されみごとに入選しておりますが、そのすぐれた農業経営にたいして、町からも表彰したものです。

松浦亨さん

自家農業の経営改善、農業技術の改善、酪農・しいたけの生産販売などに精進し、町の農業構造改善事業などではたいせつな畑地かんがい試験地の担当をするなど、若い感覚で農業の経営近代化につとめている。

写真下は松浦さんとしいたけの原木

江原順子さん

母子家庭の不遇にもめげずよく母親を助け、農業に精進し、ナスの大型トンネル栽培キウリのトンネル栽培などにつとめ、創意と工夫のある農業経営をしている。

また家庭にあつては、弟たちのめんどうをよくみるなど農業への熱意とともに、その誠実な生活態度は地域の模範とされている。

ナスの大型トンネル栽培の手入れをする江原さん

〝家庭の日〟をたいせつに

子どもにとつて、あたたかい家庭にまさるものはありません。そこで、県ではそれぞれの家庭が毎月第一日曜日には家族全員が顔をそろえ、一家団らんの楽しい時をすごしていただこうと、「家庭の日」を主唱しております。

青少年がよりよい人間として成長するとき「家庭」のはたす役割がいかにたいせつであるかということは、多くの人たちが認めるところです。

この「家庭の日」には次のようなことを行ない、有異義にすごすようにつとめてください。

●家族が顔をそろえて、明るい家庭づくりのためになるようにつとめましょう。

●家族が全員顔をそろえることができない家庭でも、つとめて夕食をともにするとか夕食後を楽しむような計画をもつようにつとめましょう。

●家族で話し合い、お互いに感謝しあう気持ちを深めましょう。

●一日をえがおですごせるように、家族全員でつとめましょう。

●家族が力を出しあつて、花だんづくりや掃除など、日ごろ考えている家庭の仕事をすすめるようにしましょう。

●家族でいつしよに遊べるようにしましょう。

●家族が楽しい食事のできるように、いろいろくふういたしましょう。

●そのほか、家庭を明るくするために、いろいろ考えて実行いたしましょう。

つゆどきの生活

ことしの入梅は、十一日からです。この梅雨期には、セキリや日本脳炎の流行期にはいるほか、食中毒なども、あちこちで耳にします。

また、食物はくさりやすいせんたくものはかわきにくい家の中はじめじめするなどで主婦にはやりきれない季節といえましよう。といつてほやいていてもはじまりません。できることからはやくかたづけ、明るく積極的につゆを切りぬける主婦の心構えが、家族全体をどのくらい元気づけるかわかりません。

◇伝染病に注意して

そろそろ「か」の発生するころです。庭先の水たまり下水などに殺虫剤をくり返しまいておきましよう。ことしはアミ戸もぜひ準備してください。ゴキブリ退治も徹底的に行なつて「か」や「ゴキブリ」を媒体とする病気を防ぎましよう。

台所の衛生もつゆどきの健康を守るたいせつなポイントです。調理前の手の消毒、食器の鮮度、台所用品の清潔は当然主婦の責任でしよう。

ふきそうじには、逆性石けんを使い、食器類は必ず熱湯消毒をすること。

たわし・ザル・シャモジの類もよくかわかして使用するなどこまかい心づかいが食中毒・腸チフス・セキリ・日本脳炎・小児マヒなどから、あなたのご家庭を守るのです。

また幼児のアセモや寝冷えなどにも、じゆうぶん気を配つてください。

一方、農村では農薬の散布が行なわれますが、例年たくさんの事故が発生しています。取り扱いにじゆうぶん規則を守ることはいうまでもありません。

◇規則正しい生活を

〝よく働き、よく休む〟きのうの疲れがきようまで残らないようじゆうぶんな睡眠と休養と栄養をとることがたいせつです。学童の予習、復習などといつて夜おそくまで机に向つてうたたねをしていることなど慎んでいただきたいことです。時間をきめて〝よく学び、よく休む〟ことを忘れないように注意してください。

◇衣類やからだを清潔に

気温があがつてからだ中が汗ばみ、そのうえ湿度が高いので、衣類やからだが不潔になりやすい。そのため入浴の励行、衣服の洗たくなど、清潔につとめること。また寝具は晴れ間をみてよく日光にほすこと。寝具の湿気を防ぐため押し入れの床に台をつくり直接、寝具を床につけぬよう風とおしをよくし、しめりを防ぐなどくふうしましよう。

自衛隊には夢がある

A「きみ、近ごろの若いものはというけれどね。若さを見つめながらじいつと将来の生活設計を考えている人だつて多いよ。」

B「そんな人、なかなかいないね。」

A「それがね、食べて、着て、寝て、こずかいもつかつてね、6年間に約100万円も貯金できるという、うまい話しがあるんだよ。」

B「なんだいそれは。」

A「自衛隊だよ。純真な青年の熱情と若さをかたむけて、かつ人生のよき修養道場にもなるしね。」

B「……」

A「郷土や国土に親しむ陸上自衛隊、海国日本の青い広いうなばらをゆく海上自衛隊、宇宙時代のあこがれをのせて大空に飛び交う航空自衛隊。ああ、いいね、胸がおどるよ。」

B「夢がある！これだね！。」

A「そう！いい線いつてる！」

B「行こつて、うよ！将来郷土の中堅として活躍をめざす人たちをさそつて、誇りある自衛隊へ。」

自衛官を募集しています。希望者は、役場の係へ（有線3~2）連絡してください。

参議院議員選挙の投票日は7月4日（日）です。